

心理学研究科 博士課程（前期課程）入学試験要項

1. 募集する課程・専攻・コースおよび募集人数

課 程	専 攻	コ ー ス	募 集 人 数
博士課程（前期課程）	心理学専攻	心理学コース	若 干 名
		臨床心理学コース	若 干 名

- ※ 博士課程（前期課程）の標準修業年限は2年です。
- ※ 心理学研究科では、2010年4月入学者より長期履修学生制度を適用しています。長期履修学生制度とは、職業を有している等の事情により、標準修業年限である2年間では大学院の教育課程の履修が困難な場合に限り、最長6年間で計画的に教育課程を履修し、修了する制度です。申請方法等の詳細はP. 280を参照してください。
- ※ 心理学研究科の履修校地は京田辺校地ですが、臨床心理学コースは一部、今出川校地で授業を開講します。

2. 出 願 資 格

- (1) 大学を卒業した者、および2019年3月卒業見込みの者。
 - (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧 大学評価・学位授与機構）から学士の学位を授与された者、および2019年3月末日までに学士の学位を授与される見込みの者。
 - (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、および2019年3月末日までに修了見込みの者。
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、および2019年3月末日までに修了見込みの者。
 - (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および2019年3月末日までに修了見込みの者。
 - (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、および2019年3月末日までに授与される見込みの者。
 - (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2019年3月末日までに修了見込みの者。
 - (8) 文部科学大臣の指定した者。
 - (9) 本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2019年3月末日までに満22歳に達するもの。
- ※ 入学試験合格者で、2019年3月末日までに出願資格の要件を満たさなかった者は入学を許可しません。
 - ※ 「個別の出願資格審査」による出願希望者は、事前の認定審査が必要です。ご希望の場合は、2019年1月15日（火）～2019年1月21日（月）の期間に「出願資格認定審査調書」（本学所定用紙）を提出してください。追って審査結果をお知らせします。

受付時間 9：00～11：30、12：30～17：00（土曜、日曜、祝日は受け付けません）

受付場所 京田辺キャンパス教務センター（心理学研究科）

〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3

郵送出願の場合

- (1) 必ず簡易書留速達郵便とし、「心理学研究科 博士課程（前期課程）入学試験 出願資格認定審査調書在中」と明記してください。普通郵便のものは責任を持ちません。

(2) 受付期間内に到着するように発送してください。(締切日消印有効)

3. 試験会場

同志社大学京田辺校地京田辺キャンパス(京田辺市多々羅都谷1-3)で実施し、教室は受験票送付時に指示します。

4. 出願受付

受付期間 2019年1月18日(金)～2019年1月25日(金)(郵送の場合は締切日消印有効)
ただし、土曜日・日曜日は受け付けません。

受付時間 9:00～11:30, 12:30～17:00

受付場所 京田辺キャンパス教務センター(心理学研究科)(〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3)
郵送出願の場合

- (1) 必ず簡易書留速達郵便とし、本学所定の「出願用封筒」を使用し、出願研究科名を明記してください。普通郵便のものは責任をもちません。
- (2) 受付期間内に到着するように発送してください。(締切日消印有効)
- (3) 受験票の到着が間にあわない場合は、試験当日、上記の研究科事務室で交付します。

5. 試験日時・科目

専攻	コース	試験日	9:00～10:30	10:50～12:50
心理学	心理学	2月23日(土)	英語(100点)	専門に関する論文(150点)
		2月24日(日)	面接(口頭試問を含む)	
心理学	臨床心理学	2月23日(土)	英語(100点)	専門に関する論文(150点)
		2月24日(日)	面接(口頭試問を含む)	

〔注1〕「面接」には、卒業論文あるいは研究計画書の評価を含みます。

〔注2〕「面接」は、2/23(土)または2/24(日)に実施します。集合日時は受験票送付時に指示します。

〔注3〕「英語」および「専門に関する論文」では、辞書の持ち込みはできません。

6. 出願書類

入学志願票 (本学所定用紙)	「志願票記入上の注意」にしたがって記入してください。 入学検定料納入後の入学志願票は次のように処理してください。 (1) 金融機関から納入する場合(ゆうちょ銀行およびATMは不可) 大学院志願票① ————— 写真票② ————— 受験票⑤ ————— 本学へ提出 (写真票②に取扱金融機関収納印のないものは出願を受理しません。) 振込依頼書③……………入学検定料を納入した金融機関が保管します。 入学検定料領収証④…取扱金融機関収納印を確かめ、大切に保管してください。
-------------------	---

	<p>(2) コンビニエンスストアから納入する場合</p> <p>大学院志願票① ———— 写真票② ———— 受験票⑤ ————</p> <p>本学へ提出 (写真票②にコンビニエンスストア入学検定料収納証明書が貼付されていないものは出願を受理しません。)</p> <p>※コンビニエンスストアを利用する場合は、振込依頼書③および入学検定料領収証④を使用しません。</p>
成績証明書	出身大学長証明のもの（大学課程で修得した全科目の成績および単位数を記入のもの）。
研究計画概要等	<p>これまでの研究の経緯と今後の研究計画をまとめ、所定のフォーマットをダウンロードし記入して下さい。https://psych.doshisha.ac.jp/admission/</p> <p>※1200字以内（引用文献は含まない）、A4判、裏面の使用可</p> <p>既卒者で、<u>心理学の卒業論文を書いた者は卒業論文またはその写しも提出してください。</u></p> <p>※卒業論文の返却を希望する方は、その旨がわかるようメモ等を添付してください。</p>
卒業（見込）証明書等	<p>出身大学長証明のもの。</p> <p>「2. 出願資格(2)」による出願に限り、卒業（見込）証明書として下記の書類を提出すること。</p> <p>(1) 学位をすでに授与された者は学位記の写し、または学位授与証明書。</p> <p>(2) 学位取得見込みの者は下記の書類</p> <p>① 当該者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科の修了見込証明書</p> <p>② 当該者が学士の学位授与を申請する予定である旨の当該者が在籍する短期大学長または高等専門学校長の証明書（申請を受理された者は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書）</p>
入学試験出願資格認定学歴及び職務経歴書	学歴、職務経歴について、所定のフォーマットをダウンロードし記入してください。 https://psych.doshisha.ac.jp/admission/career/
写真 1 枚	<p>出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真（タテ3cm×ヨコ2.4cm：自動車運転免許証用と同サイズ）を写真票②の貼付欄に貼付してください。（裏面に必ず氏名と生年月日を記入してください。）</p> <p>なお、入学が許可された場合には、学生証用写真や教務情報等に利用します。</p>
宛名シール1枚(2片) (本学所定用紙)	志願票記載の本人現住所を記入してください。

※ 上記の書類をとりそろえ、京田辺キャンパス教務センター（心理学研究科）へ提出（郵送も可）してください。後日、受験票を郵送いたします。

※ **いったん受け付けた書類は卒業論文を除き一切返還しません。**

※ 出願受付後は志望研究科および専攻・コースの変更はできません。

7. 合格者発表

2019年3月1日（金）午前10時

合格者受験番号を心理学研究科掲示板（知証館南館 自然系等実験実習棟1階）に発表します。なお、受験者には合否通知を本人現住所宛に速達で郵送します。

合格者発表に関する電話等の問い合わせには一切応じません。

8. そ の 他

長期履修学生制度

心理学研究科での履修において、職業を有している等の事情により標準修業年限（博士前期課程2年）を越えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を修了することを希望される方は、所定の申請手続きがありますので、2019年1月21日(木)までに、京田辺キャンパス教務センター（心理学研究科）までお問い合わせください。

(1) 対象者

- ① 職業を有している方
- ② 育児、長期介護等の事情により、標準修業年限で修了することが困難な方
- ③ その他やむを得ない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難であると心理学研究科長が認めた方

(2) 長期履修期間

長期履修の期間は、1年を単位として、3年以上6年まで認める。

(3) 長期履修学生の学費

- ① 授業料および実験実習料 標準修業年限の総額を長期履修許可年限で除した額。
- ② 教育充実費 標準修業年限の間は、所定の額。それ以降は、半額。

詳細はP. 296 を参照してください。

「入学検定料および納入方法」、「障がい等のある受験生の受験に際しての要望について」、「入学手続」は P. 293 を参照してください。